

事業番号	15 05 02	事業改善シート (30年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	ICTを活用した「学びの改革」推進事業	部局	教育委員会事務局	課・室	教学指導課	
		実施期間	～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
		総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン)		※計画策定中のため変更があります		
政策推進の基本方針	学びの県づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	2022年度から実施される高等学校の次期学習指導要領では、従来の知識獲得型の学習から、課題発見・解決能力や論理的思考力、コミュニケーション能力等を育む「探究的な学び」を中心とした学習への転換が求められている。そのために県立高等学校におけるICT環境整備を行うとともに、教員のICT指導力の向上を図り、探究的な学びを実践していく必要がある。	30年度要求額	337,523 千円
		職員数	2.00 人
目指す姿	ICT環境整備に併せて支援員を派遣することで、基本事項の習得を効率的に行ったり、生徒の興味・関心を喚起したりする授業展開を実現するとともに、ICT機器を活用した探究的な学びを通して生徒の「情報活用能力」を育成する。 また、統合型校務支援システムを導入して、生徒の学習記録データを一元的に管理して教員の業務改善を図るとともに、高大接続改革に対応した学習履歴の蓄積を進め、生徒の主体的な学びにつなげる。 (主な実施内容:電子黒板・タブレットPC等整備、支援員派遣、統合型校務支援システム導入)		

事業 コスト	区分(単位:千円)					指標及びその達成状況					
	No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度						
					目標値	成果	達成状況				
予 算 額	前年度繰越										
	当初予算	104,078	168,217	337,523							
	補正予算	9,976									
	合計(A)	114,054	168,217	337,523	0						
Aの 財源	一般財源	104,893	161,584	333,062							
	県債										
	国庫支出金	9,161	6,633	4,461							
	その他	0	0	0	0						
決 算 額(B)	108,442										
概 算 人 件 費	職員数(人)	7	7	2							
	概算人件費(C)	55,398	55,398	15,828	0						
概算事業費(B(A)+C)	163,840	223,615	353,351	0							

成果指標 設定理由	教員のICT活用指導力を高めて、次期学習指導要領に向けた授業改善を進める必要がある。 また、情報モラル等を含めた生徒の情報活用能力を育成し、教科横断的に探究的な学びを推進する必要がある。
--------------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	政策推進の 基本方針	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	29年度 (当初)	30年度	
						(要求)	(予算案)
1	学び	探究学習のためのICT機器整備事業	効率的な授業展開や協働学習を実現するために、普通教室での探究学習のためのタブレットPC、電子黒板及び周辺機器を整備	2.00	31,103	139,921	
2	学び	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業	教科横断的に探究的な学びを推進するために、普通教室での探究学習のためのタブレットPC及び周辺機器を整備	0.00	23,040	18,063	
3	学び	RESASを活用した地方創生のための探究学習事業	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、RESASを利用し、民間の人的資源を活用した探究学習を実施	0.00	8,084	32,539	
4	学び	多様な学習を支援する高校の推進事業	「遠隔教育推進委員会」を組織し、遠隔教育の運用方法や教授法についての研究と実践の蓄積・公開を推進	0.00	2,591	155	
5	学び	次世代の教育情報化推進事業(教科「情報」研修テキスト開発)	新学習指導要領での指導内容を踏まえ、情報科担当教員を対象とした研修テキストの作成・配布	0.00	0	419	
6	学び	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証をするるとともに、将来のBYOD(Bring Your Own Device)化に向けた実践研究を実施	0.00	0	36,014	
7	学び	県立高校における教育の情報化推進事業(モデル校事業)	高校におけるICTの利活用研究のための「教育内容や授業形態の改善」、「生徒の理解深化と学力向上」等に向けた取組の実践	0.00	9,406	9,150	
8	学び	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業	教科横断的な情報活用能力の育成を図るため、県立高校の普通科及び総合学科設置65校のパソコン教室にPC及び周辺機器を整備	0.00	93,993	101,262	
合計				2.00	168,217	337,523	0